

■開催概要

令和2年2月に策定した「第2次五泉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」の推進にあたり、各事業の評価・検証を行うことを目的として開催しました。

意見交換では、4つの基本目標ごとに、数値目標・重要業績評価指標（KPI）達成に向けた取り組みの方向性や今後の展開、施策・事業の改善点などについて、ご意見・ご提案をいただきました。

日時	第1回 令和3年7月13日（火）午前10時～12時 第2回 令和3年7月20日（火）午前10時～12時
会場	五泉市役所 401会議室
参加委員	第1回 14名、第2回 16名 （産学官金労言士の各分野計19名で構成）
内容	●説明 （1）五泉市総合戦略について （2）総合戦略の検証方法について ●意見交換 令和2年度事業での「各施策の方向性・取り組みについての意見・提案」

■実施状況



市民検討委員会の様子

■意見交換「各施策の方向性・取り組みについての意見・提案」

基本目標	意見
I 未来世代を 守り育てる	<p>【基本方針1】妊娠・出産・子育ての支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども医療費助成は対象が高校生までとかなり充実している。ファミリー子育て応援パスポート事業も高校生までを対象にできないか検討してほしい。</li> <li>医療費助成など子育て支援全般で非常がんばっていると感じる。ファミリー子育て応援パスポート事業についても利用者としてとても喜んでいる。</li> </ul>
II 産業の活力を 高める	<p>【基本方針1】地場産業の振興・産業競争力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍により製造業、特にニット業界では20%くらいは生産が落ち込んでいるような印象。数値に影響が出るのは令和3年度からではないか。「達成見込み」となっているが、よりインパクトのある施策が必要ではないか。</li> <li>園芸作物の振興については全国的にみて非常にいい成績だと思う。生分解性マルチの導入は作業の省力化、効率化につながりよい取り組みだと感じている。</li> <li>もみ殻等処理支援事業については、散布機購入への補助だけでなく、もみ殻の燻炭化処理にも支援を拡充する余地があるのではないかと感じる。</li> </ul> <p>【基本方針2】就業環境の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20歳のための地元ハローワーク事業について、ホームページの周知だけでよいのか。よほど特色のあるホームページでないと若者に届かないと思う。</li> <li>五泉は50代以下の若い経営者が多く、代替わりが進んでいると感じている。</li> <li>若者が魅力を感じるまちにするため、大きな企業の誘致に力を入れてほしい。</li> </ul>
III 五泉の魅力を つなげる	<p>【基本方針1】地域の特性を活かした交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桜アロマ事業の化粧品類の低迷は、価格、効果の分りにくさ、（天然の原料のための）桜の香りの薄さなどが要因とみている。うどん、カレーなどは安価なので売り込みやすい部分はある。売上は上がっているのでPRを続けてほしい。</li> <li>合宿誘致では、五泉市の施設の強みを研究してPRしてみてもどうか。</li> <li>五泉の魅力をPRするにあたり、ターゲット別にPR手法を変えてみるもどうか。若い世代であればYouTube、SNSなどを活用するなど必要ではないか。</li> </ul> <p>【基本方針2】地域の魅力を活かした移住の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウェルカムファミリー住まいる事業は他市町村と比べ非常に充実していると感じる。</li> <li>空家対策として、若い世帯では中古住宅のリノベーションが流行しているので、推進する施策についても検討してほしい。</li> <li>空家バンクの事業については、市からより支援してもらえれば宅建協会としても推進しやすい。空家の多くは老朽化しすぎて次の活用を検討しにくい状態にあり、他市にならって調査費の補助を出すことを検討してほしい。</li> </ul>
IV 確かな暮らしを 充たす	<p>【基本方針1】未来へつなげる安全・安心なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線について、建物の立地、天候などの原因により、聞こえない、何を言っているのかわからないことが多い。</li> <li>あんしんメールについては、自分のように他市町村在住で市内在勤の方への登録推進も必要ではないか。</li> </ul>
総合戦略全体に 対して	<ul style="list-style-type: none"> <li>市としての売りを明確にしてPRしてほしい。五泉の水資源は売りにできると思う。</li> <li>例えば介護支援など、相談件数、訪問件数をKPIとしているが、高齢化が進む中で件数が増えるのは必然かと思う。相談後どうなった、というところを評価できればよいのではないかと感じる。評価方法の再検討が必要ではないか。一歩踏み込んだ数字を評価する方がよいと思う。</li> <li>政策間の連携をとって事業を検討していただきたい。</li> <li>例えばラポルテ五泉、さくらアリーナなど、何に特化しているか、あまり感じられない。せっかく多額の予算を投入しているので、何かに特化して他市にないような事業を行う必要があると思う。</li> </ul>